

リフレッシュ理科教室2017

Part 1 『すてられている熱から電気をつくろう!』

冷やしたり温めたりすると動くモーターカーをつくろう!

2017年7月16日(日)

【会場】 東北大学川内北キャンパス講義棟 (仙台市青葉区川内41)

アクセス <https://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/campus/01/kawauchi/areaa.html> (公共交通機関でご来場ください)

【内容】 第1部 9:30~10:30 講演『熱電発電によるクリーンな未来』

・林 慶先生 (東北大学大学院工学研究科准教授)

10:30~11:30 理科工作『熱電発電モーターカーの作製』

第2部 13:30~14:30 講演『熱電発電によるクリーンな未来』

・林 慶先生 (東北大学大学院工学研究科准教授)

14:30~15:30 理科工作『熱電発電モーターカーの作製』

【参加費】 無料

【参加申込方法】 ホームページ <http://http://www.science-day.com/> で講座プログラムの
一覧から申し込み (7月1日(土)から開始予定)

※サイエンスディの講座プログラムの1つとして開催します。

※小中高校の先生はいつでもお申込みいただけます。下記の問い合わせ先
に直接ご連絡ください。

【募集人数】 第1部、第2部 各15名 (小学生~大人)

※講演か理科工作のどちらかだけでも参加できます。

※小学生は保護者か先生の付き添いが必要です。

※募集人数に達したら参加申込を締め切らせて頂きます。



【主催】 公益社団法人応用物理学会東北支部 【後援】 宮城県教育委員会

【問い合わせ先】 hayashik@crystal.apph.tohoku.ac.jp まで (担当者: 林 慶)

小中高校の先生方へ

公益社団法人応用物理学会は、20,000名を超える会員 (大学生や産学官の教育研究者) で構成され、工学と物理学の接点にある最先端課題に関する学術活動を行っています。小中学生の児童に興味と感動を体験できる場を提供して、次世代の科学技術を支える人材を育成することも活動の1つです。応用物理学会地方支部の会員が、小中高校の先生向けの最先端科学技術に関する講演と小中学生向けの理科工作教室を行うリフレッシュ理科教室を開催しています (応用物理学会東北支部では、1999年から毎年リフレッシュ理科教室を開催、詳細は <http://annex.jsap.or.jp/tohoku/index401.html> 参照)。磁石、発電 (風力、水力、熱電、太陽光)、極低温、光、センサーなど内容は多岐にわたります。ご要望があれば、応用物理学会東北支部の会員が小中学校に出向いて出前授業 (実費負担をお願いすることがあります) を実施することもできますので、hayashik@crystal.apph.tohoku.ac.jp まで (担当者: 林 慶) ご連絡ください。

公益社団法人応用物理学会東北支部 支部長 佐藤俊一 (東北大学多元物質科学研究所教授)